

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75.76	24.24	0.00	0.00
女子	57.14	21.43	10.71	10.71

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	81.82	18.18	0.00	0.00
女子	60.71	32.14	7.14	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	66.67	24.24	6.06	3.03
女子	39.29	39.29	14.29	7.14

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.55	18.15	31.27	40.03	47.00	9.33	161.15	22.84	52.86	女子	16.11	17.78	32.39	36.62	38.12	9.76	147.93	13.79	52.92

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未滿

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツが嫌いな女子の児童が約20%と多く、運動やスポーツを週に3日以上している児童の男女平均が約50%と低い数値となっている。

体力面

・男子は、「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値よりも低い。
 ・女子は、すべての種目において、県平均値かつ全国平均値よりも低い。
 ・外遊びをする児童が固定化され、外遊びの紹介・普及する必要がある。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備体操をリズムに合わせて体を動かす活動に変更し、楽しみながらできる運動を取り入れる。
- ・体育科において、「陸上運動」における単元の工夫を行うことで、運動量の確保及び運動遊びに繋がる学習の改定を行う。
- ・授業では、タブレットを使って、自分の動きを確認したり、見本の動きを視聴したりして体の動かし方を視覚的に捉えるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・クラスで運動遊びを募集したり、大休憩に異学年交流での外遊びデーを週2回実施したりする等、外遊びの充実化を図る。
- ・家庭でも体を動かせるようにタブレットを活用し、体操動画やストレッチ動画などを視聴して体を動かす活動を取り入れる。
- ・体育委員会を中心に、体力テスト測定キャンペーンを設け、休憩時間に体力テストの練習を行うことができる環境づくりを行う。

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・外遊びをする児童が固定化しないように、外遊びの紹介や普及を行い、外遊びの充実化を図る。
- ・男女共に各種目の数値を上げ、体力合計を県平均値かつ全国平均値以上にする。